日本の滝一〇〇選

龍門滝

かじき広報

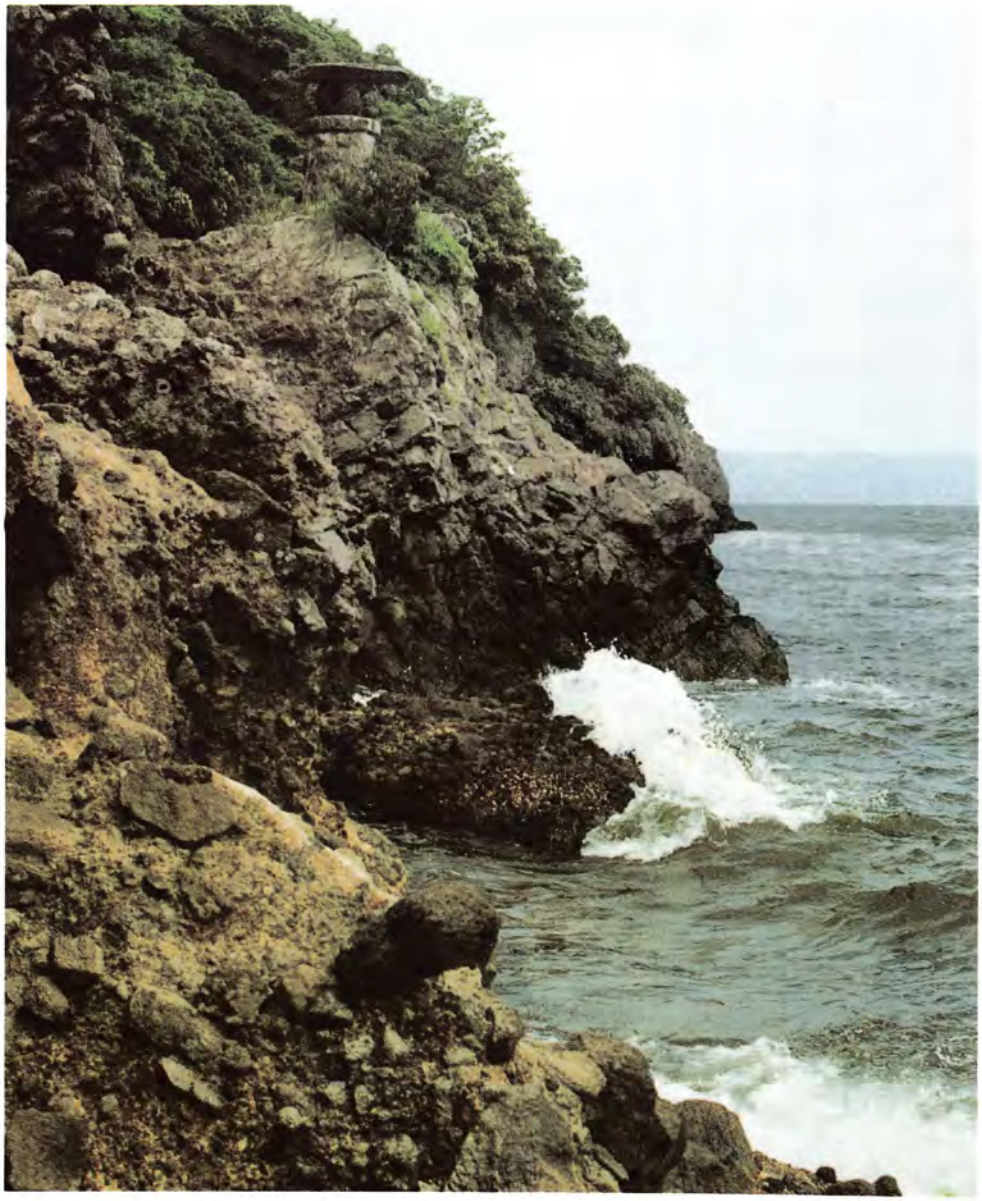
題字　宇都宮町長

人口・世帯の動き

（平成５年４月１日現在）

総人口23,242人（△310）		出生	18人
男	10,840人（△158）	死亡	18人
女	12,402人（△152）	転入	280人
世帯数	8,361（△ 87）	転出	591人

●（　）内は前月との比較）



波しぶきにけぶる黒川岬

丸く円い心を

切り立った断崖、荒磯の大小の奇岩、岩壁に砕け霧状にけぶる怒濤（どとう）の波――加治木八景の一つ、激浪（げきろう）の黒川岬である。

黒川の由来は、加治木六代城主島津久徴（ひさなる）公（錦水）が建立した石碑に刻まれた黒川記に起因すると伝えられる。

岬のシンボルは、丸くくり抜かれた石灯籠（どうろう）。その穴越しにのぞく、夕映えの錦江湾はすばらしい。

だが、人は誰も知らない。逆に、岬がその丸い目で、加治木をあたたかく見守っているのを……。そして、やさしく語りかけているのだ。

町民の輪は丸く、一人ひとりの心は円く……と。

平成５年

5

月号

今月のページ

☆臨時議会…2ページ　☆龍門滝温泉10万人突破…3ページ
☆8月からゴミ袋を指定…4ページ　☆行政連絡員…5ページ
☆春の叙勲…6ページ　☆教職員就任式…7ページ　☆保健婦だより…8～9ページ　☆はばたけ竜門の子…10ページ　☆行政相談員に山下一巳氏…11ページ　☆かじっガラス…12ページ
☆椋鳩十の本…13ページ　☆おしらせ…14ページ

●No.463　発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62―2111●

臨時議会報告

議長に溝口久男氏
副議長に兼田勝久氏

議長
溝口久男議員

副議長
兼田勝久議員

臨時議会が四月二十一日開催され、議長に溝口久男議員、副議長に兼田勝久議員が選ばれ、また各常任委員会も決定しました。（敬称略）

〔総務委員会〕
委員長　松田繁美
副委員長　岩崎京
委員　徳重武秀
　　山崎昭
　　兼田勝久
　　土橋兼義
　　日髙功

〔文教厚生委員会〕
委員長　後藤秀行
副委員長　宝蔵重行
委員　宮路義和
　　川野敦朗
　　坂元秋雄
　　迫田正則
　　川崎鉄雄

〔建設経済委員会〕
委員長　今西辰男
副委員長　池田初夫
委員　川辺隆盛
　　郡山利春
　　川辺信一
　　福元司
　　堂森輝文

福元岩雄さん

川崎議員
川辺議員
徳重議員

土橋議員

監査委員に土橋兼義氏
農業委員に

議会すいせん
- 川辺隆盛氏
- 川崎鉄雄氏
- 徳重武秀氏

農協すいせん　福元岩雄氏

町監査委員に土橋兼義議員が、町農業委員に議会すいせんの川辺隆盛議員、川崎鉄雄議員、徳重武秀議員が任命され五月六日、宇都宮町長からそれぞれ辞令が交付されました。

また、農業委員に農協からすいせんされた福元岩雄氏に四月二十七日、宇都宮町長から辞令が交付されました。

農業委員は、選挙による委員十人と、農協選出一人、共済組合選出一人、学識経験者選出三人の十五人。今年度は、農協すいせんと議会すいせんの委員が変わったため、新たに任命されたものです。

かじき 龍門滝 まつり

6月6日(日)開催!!

9：00～15：30
龍門滝周辺

★ウォーキング大会・健康1万歩コース
— 9：30　同時スタート —

★あゆつり・うなぎつり・ますつり
（ますつりは受付で券をもらってください）

★ミス滝姫表彰　★歌謡ショー　★お楽しみ抽選会

〔コーナー〕
- 特産品展示即売・うどんそばコーナー
- 龍門滝キーホルダー販売

龍門滝温泉十万人突破！

百四十日で達成

高井田の宮田恵子さん

龍門滝温泉は、四月十八日午後七時十分に十万人目の入館者を記録しました。

この快挙は、オープン以来百四十日余り、一日平均七百十五人が利用し達成したことになります。

幸運にもその十万人目に当たったのは高井田の宮田恵子さんで、その記念セレモニーが四月二十日、温泉の玄関前で行われました。

この日は、恵子さんの代わりに出席されたご主人の匡さんと宇都宮町長がクス玉を割って十万人達成を祝った後、匡さんに記念品が贈られました。

家族でそのニュースを聞いたとき、「ヤッター！と思いました」と匡さんは、そのときの様子を素直な気持ちで語ってくれました。

匡さんの話によると、昨年四月川内市から転入し、龍門滝温泉オープン以来、家族で毎日通っているとのこと。あいにくその日は、匡さんは行けませんでしたが、恵子さんと三歳になる愛娘のなづなちゃんが、幸運にも十万人目の入館者になったというものです。

また、匡さんは「二月に腰を痛めましたが、病院には行かず、温泉に毎日来て、一か月でなおしました」と町にうれしい朗報も提供してくれました。

これで、龍門滝温泉が腰痛にも効くことが証明された訳です。

それにしても、何でも毎日続ける人が成功するのでしょうネ。

クス玉をわって……

若者が帰ってくる!!

――若者が地元に帰ってきてくれる。

この朗報に、高岡公園一帯の丸岡、隈原上、隈原下の三地区民はこぞって喜び、みんなであたたかく歓迎しようと、記念品を贈ることにしました。

これは、三地区総会の席上、隈原下の西村照雄さんが提案したもので、さっそく四月に、世話役の森木實会長から、榎谷孝一さんと坂元昭隆さんにそれぞれ記念品が手渡されました。

西村さんは「これは単に喜ぶだけでなく、受入れる地元民の素直な気持ちのこもった、いわば〝真心の贈り物〟。過疎化した地元にはいろいろな問題が蓄積していますが、それらを若者と一緒に対処していきたいのです」とその期待感に胸を躍らせていました。

ふるさと活性化に

隈原地区民は大喜び

上場地区は、若者が町場や下場に家を建てるため、過疎化に一段と拍車がかかり、現在三自治会を併せても六十戸数弱。このことは、西別府、辺川地区としても憂慮すべき事態で、この四月から永原小学校は複式に切り替えられたばかりで、現在、永原小学校の生徒は四十三人。その内訳は一年生三人、二年生八人、三年生五人、四年生十四人、五年生六人、六年生七人。

過疎化は、地域活性化の衰退にもつながる深刻な問題を投げかけており、この複式学級の導入もその一つ。父兄たちに教育に対する不安感もつのらせています。

しかし、こうして若者を地元にあたたかく迎えることは、地域の活性化につながることで、たいへんすばらしい施策といえます。地区民のあたたかい心が通じていれば、やがて人口もふくらみ、みんなの不安を解消する歯止めにもなるのです。

町では今年度、小山田地区のふるさと活性化事業に補助金を出すことにしました。

これは、小山田地区民が一体となって、催し物や、講習会、レクリエーションを通じて、老若男女が笑顔で何でも語り合えるよう、地域の活性化に立ち上がっているためです。その代表に、ふるさと祭りがあります。この祭りは好評で、町場にいる若者も駆けつけています。

ふるさとは、自分たちのふるさと。ふるさとの活性化は行政ばかりではなく、地区民が一体となって、自分たちの手で切り開いていくことが大事です。

その方が長続きがし、地域の輪も、人の和も隅々まで広がって、自分たちのふるさととして定着していくのです。

がんばりましょう。

8月から ゴミ袋を指定！

指定のゴミ袋しか 収集しません

ゴミの指定袋について、これまで町と衛生協会等で慎重に協議してきましたが、八月から実施することになりました。みなさんのご協力をお願いいたします。

なお、国分、隼人、溝辺町はすでに実施しています。

6月・7月は試行期間 町からゴミ袋を配布

8月以降は各自で購入

〔各家庭のみなさんへ〕

さて、八月実施に向け、六、七月の二か月間を試行期間として、各家庭に町から指定袋を配布します。ご利用してみて、使い心地など確かめてください。

配布数

可燃ゴミ袋　透明のポリ袋　20枚

不燃ゴミ袋　赤色のポリ袋　2枚

八月からは、役場、町内のスーパー、小売店で販売しますので、各自購入してください。

可燃ゴミ用（予定）

大　20枚入り　二〇〇円

小　20枚入り　一四〇円

不燃ゴミ用（予定）

10枚入り　二〇〇円

〔事業所のみなさんへ〕

廃棄物処理法第三条により、

① 事業活動に伴って生ずる廃棄物を自らの責任において処理

② 事業活動に伴って生ずる廃棄物の再生利用等を積極的に行うことにより減量化に努める。

となっておりますが、事業所から出る一般廃棄物（各家庭と同じもの・茶ガラ・空きカン・チリ等）は、家庭用ゴミ袋を購入していただきます。

減らそうゴミ 生かそう資源ゴミ

一方、リサイクル活動を積極的に展開することが大事で、各家庭や事業所から出る資源ゴミを回収することによって、ゴミの減量化が促進でき、あわせて各家庭のゴミ袋の節約にもつながります。

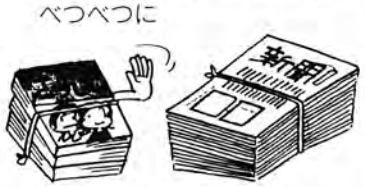
古雑誌、新聞紙、段ボール箱などは、集団資源ゴミ回収に出してください。

また、資源ゴミ回収補助金制度ができました。

これは、平成五年度から五か年間期限を設けて実施するもので、町に団体名を登録しておいて、活動ごとに申請書を提出するものです。ご活用ください。

紙

ダンボール・新聞・ざっしはべつべつに



資源ゴミ回収補助金制度

平成五年から五年間

□対象団体

自治会・各種婦人団体・PTA及び子供会・老人クラブ・その他町長が認める団体

□補助金

これは、その都度の回収量分に補助金がありますが、一年に二回以上実施した団体には、回数に応じた補助金もあります。

★回収量に応じた補助金

古紙・古布……五円／kg

古ビン……二円／本

金属類・その他……二円／kg

★実施回数に応じた補助金

（年度中二回以上、ただし、年額三万円を限度とする。）

（実施数一回）×六千円

※詳細は保健衛生課へ

表彰された方々

よろしくお願いします

行政連絡員 辞令交付式

町民と行政の橋渡しをお願いする行政連絡員百十九人の辞令交付式が四月十九日福祉センターで行われ、代表して日木山黒川の徳永伊住さんに宇都宮町長から辞令が手渡されました。

また、長年行政連絡員として町政及び自治会発展のため尽力された竹内親男さん（今町）、岡山俊夫さん（中塩入）、原口一郎さん（原ノ門）ら三人に表彰状が贈られました。

平成５年度行政連絡員名簿 (世帯数は４月１日現在)

地区名	自治会名	行政連絡員名	世帯数
城東第1	日木山黒川	徳永 伊住	42
	日木山団地	撰 正敦	55
	吉原	鶴 勝男	290
(世帯数)	東吉原	徳 安男	68
684	下新道	岩本 幸男	140
	里ノ上	上小牧 ナツエ	17
	里ノ下	松尾 ヨシ子	72
城東第2	天神	上村 直	130
	東諏訪	溝口 幸雄	116
(世帯数)	西諏訪	伊藤 敏夫	113
436	小陣	米増 實	77
城南	新町	岩田 彦江	44
	垂ノ口	小湊 国安	115
	江湖	穂森 美枝子	18
	上浜	松田 弘治	107
	中浜	内村 重己	60
	下浜	松尾 辰己	118
(世帯数)	蒲生田(1)	竹下 泰蔵	7
805	蒲生田(2)	笹山 義弘	19
	今町	岩田 一郎	102
	毘沙門	濱田 スエ子	22
	西町	尾上 辰二	26
	端山	山元 邦彦	94
	反土黒川	松本 友喜	73
城西	柳田	今中 清一郎	200
	於里	脇田 郁穂	130
(世帯数)	新富団地	浜田 壽徳	42
632	田中	中山 澄雄	165
	竹下	平野 正男	95
城北	西反土前	東脇 正徳	35
	西反土後	松元 時則	74
	萩原	新田 和弘	215
	城	岩澤 美智子	9
	口ノ町	池田 義人	39
(世帯数)	内原田	佐藤 新平	103
854	札立	堂免 春幸	135
	川原	有川 静哉	21
	蔵王団地(1)	上村 一郎	61
	蔵王団地(2)	榎谷 治	73
	蔵王団地(3)	村山 博康	49
	棚目	諏訪 寿夫	40
中野	中野	坂元 光幸	41
	楠原	今村 静	24
(世帯数)	弓削	橋口 弘	10
104	長谷	冨永 正美	29
錦江第1	向江町	川村 吉弘	76
	東塩入	鑪野 美好	110
	中塩入	永井 和則	57
	南塩入	川寄 兼孝	70
(世帯数)	郁文館住宅	菊池 龍夫	56
584	西塩入上	中原 勇雄	51
	西塩入中	宝蔵 義秀	40
	西塩入下	大川 道雄	81
	西塩入団地	松迫 学	43
錦江第2	江口団地	竪山 明	67
	西江口団地	有迫 ひとみ	63
(世帯数)	岩原東	右田 光男	151
628	岩原西	中元 邦夫	347
錦江第3	明神	増田 昌弘	110
(世帯数)	須崎	岩下 幸夫	246
522	豊町	武田 信雄	166

地区名	自治会名	行政連絡員	世帯数
木田第1	高井田	猪目 進	201
(世帯数)	春日団地	古城 洋武	128
401	空港団地	山本 順	72
木田第2	新中	久保薗 祐彦	51
	西ノ原	有村 勝實	50
	楠園	新名 正治	128
(世帯数)	中福良東	福ケ迫 幸雄	33
556	中福良後	牧角 圭市	71
	弥勒	内村 茂	105
	上木田	穂森 優	118
木田第3	小烏	小水流 芳秋	157
(世帯数)	赤坂	宮園 照夫	192
716	原ノ門	恵島 康仁	196
	中央	瀬戸口 喜敏	171
永原	永原	内村 清己	73
	丸岡	中森 初男	13
	隈原上	榎谷 則良	29
	隈原下	西村 孝子	18
	市野々	大山 定志	5
	上嶽	外村 良雄	24
(世帯数)	下嶽	樗木 純義	20
342	提水流	中村 数廣	13
	菖蒲谷	鶴 睦	60
	桑迫	池上 時仲	26
	曲田	岩崎 衛	17
	桃木野	國生 照次	21
	東ヒナババ	坂本 登	9
	西ヒナババ	坂元 行春	14
辺川	辺川下	大園 準一	43
	辺川中	上猶 好廣	16
(世帯数)	鶴原	宮内 優	24
95	市野	外園 實志	12
竜門東元	布越	畠中 耕二	51
	井出向	牧田 信行	27
	高崎	川原 鉄男	13
	岩穴口	岩穴口 満子	16
(世帯数)	徳永	徳部 信代	17
190	小田倉	坂元 政義	20
	迫上	岩元 保	11
	迫下	井上 春男	24
	御狩山	嚢毛 スミ子	11
竜門西元	麓	宮島 政男	11
	毛上	薗田 親治	76
(世帯数)	茶碗屋	福本 武行	23
134	伊部野	日髙 親	24
竜門西浦	石野	田中 健二	17
	鞍掛	田上 之男	14
	永山	児玉 三郎	11
(世帯数)	下東木	福元 悟	18
125	上東木	日高 繁	11
	赤谷	前田 申三	18
	西浦西	岩元 嘉美	32
	地久里	鶴田 栄	4
竜門東浦	上川内	犬童 豊	8
	川内	石橋 登	26
(世帯数)	市来原	三宅 一美	46
116	新開	松葉瀬 義美	14
	宮田ケ平	坂元 順藏	22

(自治会数 → １１９)

(自治会加入世帯 → ７，９２４世帯)

春の叙勲 おめでとうございます

勲六等瑞宝章

杉田　常雄さん・元郵政事務官

杉田常雄さん

郵政省関係では、杉田常雄さん（六十四歳・須崎）が勲六等瑞宝章を授章されました。

杉田さんは、昭和十九年から勤務していた門司鉄道管理局を退職後、昭和二十四年七月、鹿児島市中央郵便局に入社以来、三十八年間、鹿児島市中央郵便局ひとすじに勤務、昭和六十三年勇退されました。

勲七等青色桐葉章

井之口　操さん・元警部補

井之口　操さん

警察関係では、井之口操さん（七十二歳・西塩入下）が、勲七等青色桐葉章を授章されました。

井之口さんは姶良町出身で、昭和十三年、この年スタートした大阪の少年警察官を受験、昭和十七年警察官として曽根崎署に配属。以来、昭和五十三年三月豊中署を勇退するまでの四十年間、刑事として大阪の治安を守ってこられました。

井之口さんは、少年のころ、神風特攻隊を志願したというほどの胆力の持主で、剣道四段、柔道二段の猛者。「終戦後のどさくさの時期がなつかしい。鶴橋のヤミ市で、五千人ぐらいの無法者と、三百人の私ら警官隊との激しい銃撃戦を思い出します」と当時を振り返り回想しているのか、口調もますます熱を帯び出し、「ほんに、あのころがなつかしいね」と隣で相づちを打つ大阪生まれの奥さんと「うん……」とやさしい眼差しでうなずき合っていました。

現在、加治木の塩入に在住。

勲七等宝冠章

森永　都さん・元主任寮母

森永　都さん

厚生省関係では、森永都さん（五十五歳・竹下）が、勲七等宝冠章を授章されました。

森永さんは、昭和四十六年、特別養護老人ホーム加治木望岳園に寮母として勤務以来、平成五年三月まで二十二年間、日夜、献身的に入所者に接し、社会福祉の向上につとめられました。

温厚な人柄で、職員はもとより入所者のお年寄りの方々からも慕われ、「この授章は、みんなでもらったものです」と、明るい笑顔で話していました。

青少年の夢を育もう チャレンジャー21を委嘱

二十一世紀を担う個性豊かで、たくましい青少年を育成する若手指導者「チャレンジャー21」に、岩重俊一さんら三人が青少年育成県民会議から任命され、四月二十八日宇都宮町長から県知事の委嘱状がそれぞれ伝達されました。

この「チャレンジャー21」は、町内の青少年を地域ぐるみで育成する若手指導者で、これから平成七年三月三十一日までの二年間、企画や立案、実践を通して青少年の健全育成や環境浄化の気風づくりに尽くしていただきます。

子供会や青少年活動について、ご気軽にご相談ください。

〔メンバー・敬称略〕

岩重俊一（四十四歳・商業）
本町二〇八番地
☎六二―二〇一四

前田博己（四十二歳・公務員）
反土二八〇〇―六番地
☎六二―一九七七

愛下ひとみ（三十七歳・主婦）
木田一一二九―一番地
☎六二―二三八一

おねがいします

何んと！まんじゅう十四個分
甘い歓迎にニガイ顔？
町教職員就任式

町内の小・中学校に着任された三十四人の先生方を歓迎する「町教職員就任式」が四月十三日、錦江小学校で行われました。

式では、篠原教育長が「地域社会に溶け込み、社会教育にも力を入れてください」と式辞を述べた後、宇都宮町長が「一人ひとりの教育を大事にし、加治木に着任したことが思い出に残るように、ご指導ください」と歓迎のあいさつをしました。

さて、式の後は、恒例の特大お化けまんじゅう攻め。

目の前の包みを、さっそくほどいてみてびっくり。紅白の特大まんじゅうが、どうだと言わんばかりに、デンと座って、こっちをにらんでいます。何と一個が、普通の加治木まんじゅう七個分の大きさ。昨年より一個分多くなっています。「さあ、みなさん全部食べてください」という司会者の情け容赦のないことばに、みんなしぶ～い顔、顔の行列。甘くておいしいまんじゅうも、この日は敬遠され通しで全部食べた方はなく、錦江小の久保田教頭先生が、後少しであきらめてしまいました。

味がわかったでしょうか？

ガブリと口に……

かじきまんじゅうの由来

義弘公が茶菓子に使った

まんじゅうは、遠く足利時代に中国から伝わったものといわれている。

鹿児島で最初に出されたのが慶長十二年（一六〇七年）、島津義弘公が帖佐の平松城から加治木に移城するとき、慶長十一年から二か年にわたって造らせた欄干橋の築造工事のとき、お茶菓子に出されたものが、加治木まんじゅうの始まりとされている。

古文書によると、明治十八年（一八八五年）九月五日、加治木まんじゅうの本家といわれている美坂まんじゅう屋に、加治木まんじゅう製造販売の鑑札が交付されたことが記録されている。

加治木まんじゅうは、もち米とコウジを主とした独特な甘酒を使用し、ふっくらとした生地と、おいしいアンコが人気を呼んでいる。

加治木まんじゅうは、加治木町の特産品の代表として県外まで知られているが、現在町内に十軒の店がある。

昔は甘い食べ物は少なく、そのホッペタが落ちそうな美味しさは、たちどころに藩内に知れ渡ったことでしょう。

納税組合長らを表彰
町税務表彰式

平成四年度税務表彰式が四月十九日福祉センターで行われ、長年納税組合長をつとめられた梅木平次さんら五人と、高額納税納期内完納者の五人のかたがたに、宇都宮町長から表彰状が手渡されました。

表彰された方々です。（敬称略）

〔納税組合長〕
梅木平次（川畑）▽榎田廣美（柳田）▽下津佐藤夫（地久里）▽原口範（原ノ門）▽鎌田睦（萩原）

〔高額納税納期内完納者〕
江口由美子　木田二四七八―五
武田　洋吉　港町一三二―一三
水流添勝己　木田二五〇四―一
下楠薗　勝　木田三九三七
迫　榮吉　本町三五三

おめでとうございます

「島津義弘と加治木」
鹿大・原口泉先生の講演
町文化財保護協力会

「島津義弘と加治木」の講演が、次のとおり行われます。

ふるさと加治木と島津義弘の歴史に現れないおもしろい話が聴けるかもしれません。加治木の歴史探訪です。みなさん、ぜひお出かけください。

講師は、鹿児島の歴史に精通された鹿大の原口泉先生です。

記

一、とき　6月12日（土）
　　午後1時から
二、ところ　福祉センター
三、聴講料　無料

共催　町文化財保護協力会
　　町教育委員会

保健婦だより

活動しています
食生活改善推進員

町食生活改善推進員は、「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、各地区で健康づくりの活動を展開し、普及・啓発につとめています。

食生活改善推進員は、養成講座を終了し、町長から委嘱状を交付された方々で組織されています。

活動としては、地域のみなさんが、元気で長生きするために、幼児からお年寄りまですべての人たちの健康づくりの手助けを、保健婦や栄養士と常に連携を取り合いながらすすめています。

昨年は、「幼児の食事」「ひとりぐらしの食事」を活動テーマに、お隣さん、お向かいさんの声かけ運動や自治会での栄養教室・食事調査などを行ってまいりました。

また、「一日に三十食品は食べましょう」と呼びかけています。

今年の活動テーマは、「思春期の食事と大人の食事」です。成長盛りのお子さんや、成人病を予防する日常の食事について、一緒に考えていきます。

※申込み方法

推進員を通じて、ご連絡ください。誰でも気軽に参加して、みんなで考え、みんなで勉強し、みんなで実行していきましょう。

メンバー紹介

①取違徳子（須崎）　☎六二―三四三六
②木村のり子（岩原東）　☎六三―二〇五九
③池ノ上ミチ子（天神）　☎六三―三四一八
④冨永久江（長谷）　☎六二―一六〇五
⑤堂森トシ（隈原上）　☎六二―一二六四
⑥中原昭子（岩原西）　☎六三―五七八九
⑦松田道子（須崎）　☎六二―一一八五
⑧宮里ニワ（中福良後）　☎六三―五一九三
⑨吉蘭あさ子（札立）　☎六三―四八七六
⑩池畑洋子（中塩入）　☎六二―二〇六九
⑪加治木妙子（西反土後）　☎六三―一五二五
⑫秋宗郁子（豊町）　☎六二―〇一六八
⑬別府照子（田中）　☎六二―二六九八
⑭野老迫エツ子（徳永）　☎六三―三四二四
⑮西山久子（内原田）　☎六三―四四九一
⑯溝口アキエ（内原田）　☎六三―三四二三
⑰永井良江（中塩入）　☎六三―四三六八
⑱安楽義子（西塩入中）　☎六三―四三三三
⑲原口美佐子（竹下）　☎六二―三一七七
⑳松永トク子（竹下）　☎六三―〇五七七

６月行事予定表

日	曜	行事	時間	場所
1	火	基本健診 健康相談	9:00～9:30(受付) 10：00～15：00	みろく公民館 龍門滝温泉
2	水	機能訓練 健康教育	9：30～11：00 10：00～13：00	保健センター 里ノ下公民館
3	木	訪問看護定例会 1・2才児歯科事業	10：00～ 13:15～13:30(受付)	保健センター 保健センター
7	月	健康相談	9：30～11：00	保健センター
8	火	３か月児健診	13:15～13:45(受付)	保健センター
10	木	運動推進員研修会 母子相談	9：30～ 13：30～15：00	保健センター 保健センター
14	月	健康相談	9：30～11：00	保健センター
15	火	６か月児健診	13:15～13:45(受付)	保健センター
16	水	機能訓練 健康相談 母親学級	9：30～11：00 10：00～15：00 13：30～15：00	保健センター 龍門滝温泉 保健センター
17	木	基本健診 三種混合	9:00～9:30(受付) 13：30～14：00	辺川大字公民館 町営体育館
18	金	３才児健診	13:15～13:45(受付)	保健センター
20	日	史跡めぐり 一万歩ウォーク	9：30 出発	龍門滝温泉
21	月	健康相談	9：30～11：00	保健センター
22	火	１才６か月児健診	13:15～13:45(受付)	保健センター
23	水	機能訓練	9：30～11：00	保健センター
25	金	食生活改善 推進員研修会	9：30～	保健センター
28	月	健康相談	9：30～11：00	保健センター
29	火	基本健診	9:00～9:30(受付)	西浦公民館
30	水	日本脳炎 予防接種脱漏	13：30～14：00	町営体育館

「栄養教室」を実施して

加治木町　原口美佐子

原口美佐子さん

町の広報紙で「食生活改善推進員募集」を見て、養成講座を受けさせていただいて、早や三年が過ぎました。

昨年に続いて、我が子の幼稚園のお母様方に少しでも、幼児期、三十才代の親の食生活の大切さをわかってもらおうと、自主活動で栄養教室を計画しました。

カルシウムたっぷりの献立表作り、人集め、父母の会の広報紙で二回呼びかけました。さらに、役員さんが個人的に電話をかけてくださり、やっと四十名中、十五名が参加となりました。近ごろは、幼稚園でも三分の一が働く母親で、このような方々に食生活の大切さをもっとわかって欲しかったのですが、残念ながら予想したほどの参加はしてもらえませんでした。

当日、子どもの発熱などでさらに二名が不参加となりましたが、乳幼児も六名程母親と一緒に参加して開かれました。

まず、カルシウムアップのスライドの後、加治木町保健婦長さんによる成人病のお話があり、調理実習などをしました。二十代から四十代のお母さんが、それぞれ食生活や育児の話をしながら、「ちりめんじゃこと青ジソの混ぜごはん」など四つのメニューを作りました。推進員の先輩である池ノ上さんは、前日より買物をして材料をそろえ、調理の手伝いをテキパキとしてくださいました。また、もう一人の先輩、松田さんは、六人の乳幼児のお守りを保母さんのようにしてくださって、お母さん方は安心して調理ができました。

計画中は、あまりの参加者の少なさに落胆する毎日でしたが、実施してみてお母さん方の喜ぶ姿、もう一度やってみたという言葉に勇気がわいてきました。推進員の仕事も理解していただき、また来年もがんばってみようかと思うこのごろです。

カルシウムアップしよう

県民総ぐるみ健康づくり運動
カルシウムアップの料理コンクール
最優秀作品から（2点）

料理紹介

出品者	池畑洋子さん 加治木町中塩入	
料理名	ボールコロッケ	
材料	材料名	数量
	じゃがいも	400g
	玉ねぎ	150g
	にんじん	80g
	ひじき（干）	10g
	うずらの卵	8コ
	スキムミルク	40g
	塩・コショウ	少々
	ミンチ	150g
	そのほか、小麦粉、卵、パン粉、揚油、レタス、プチトマト、キャベツ	
作り方	①ひじきを戻し、湯通しする。 ②じゃがいもをむいてゆがき、マッシャーにかける。 ③うずらのゆで卵を作る。 ④玉ねぎ、人参をみじん切り。 ⑤ミンチをいため、火が通ったら玉ねぎ、人参、ひじきをいため、塩、コショウする。 ⑥②のじゃがいもと⑤を合わせ、スキムミルクを入れる。 ⑦うずらの卵を中央に入れ、⑥でまわりを包み、コロッケの方法で粉、卵、パン粉をつけ、油で揚げる。 ⑧キャベツ、レタスを添えて、きれいに飾る。	
料理のPR	ひじきや牛乳を嫌いな方々に、自覚せず食べてもらえる。	

出品者	吉薗あさ子さん 加治木町札立	
料理名	いもヨーグルトケーキ	
材料	材料名	数量
	薄力粉	50g
	ベーキングパウダー	小さじ½
	砂糖	40g
	卵	1コ
	プレーンヨーグルト	100g
	さつまいも	100g
	サラダ油	50cc
	スライスアーモンド	10g
作り方	①薄力粉とベーキングパウダーはふるっておく。 ②さつまいもはゆでて、つぶす。 ③卵を割りほぐし、砂糖、ヨーグルト、サラダ油を入れて混ぜ、①②も入れてよく混ぜる。 ④アルミカップ八個に、③を入れてアーモンドを乗せ、オーブンでこんがりと焼く。	
料理のPR	泡立ても何にもしなくてよく、ただ混ぜるだけで、簡単にできておいしいさつまいもの甘味で、糖分も少なく、カルシウムたっぷりの料理です。	

"はばたけ竜門の子"

卒業生がすばらしい壁画を

竜門小学校

竜門小学校グラウンドの正面左壁に、昨年度の卒業生二十人が卒業記念にと、三か月がかりで作った壁画が出来上がりました。

これは、地元の龍門司焼を活かそうと、児童らが考え出したユニークなアイデアで、七十七枚の陶板を組み合わせたタテ百二十㌢、横二百二十㌢の「はばたけ竜門の子」と題した立派な壁画。その出来ばえは、高度な芸術品を見るようで、構想も実によく、自分たちの後に続けとばかりに、龍と一緒に勢い良く空駆ける壮観な図柄です。

竜門の背中に人が乗っている構図は日高良恵さんの発想。「しゃぼん玉に乗って、たくさんの人と手をつないで、龍や鳥と一緒に空を飛んでいくのです」と良恵さんは、まるで壁画の中に溶け込んだかのように、はしゃいで話してくれました。

龍は、鳳、麟、亀とともに四霊として畏怖、かつ憧憬の的となる想像上の動物で、この地区には竜門や、龍のつく名が多く残っていますが、その由来は定かでありません。

――はばたけ、竜門の子。

おめでとうございます

須崎自治会が受賞

県海岸愛護運動

須崎自治会が県海岸愛護運動で表彰され四月二十日、役場で柿元加治木土木事務所長から伝達されました。

これは、海岸愛護運動月間（七月）中の昨年七月十九日、地域内の自治会員、老人会、子供会、PTAが一緒に、須崎海岸で空きカンや危険物拾いを行ったことが評価されたもので、昭和四十三年から続けています。

世界にはばたけ竜門の子

アッ！入るかな

増田ユキさんに感謝状

ゲートボール協会に優勝旗を寄贈

町体育協会にゲートボールの優勝旗を寄贈された小田倉の増田ユキさんに四月十二日、役場グラウンドで下楠薗助役から感謝状が贈られました。

増田さんは、今年九十三歳。身体はいたって健康で、今はなき夫が、町のゲートボール普及に貢献されたのを契機に、地元小山田地区の仲間とゲートボールにいそしみ、「仲間づくりと健康づくり」をモットーに、金品の寄付はもちろん、面倒見のいい、よく気の効くお姉さんとして慕われ、楽しい毎日を過ごされています。

ありがとうございました

加治木TAXが優勝

ホールインワンが続出

グラウンドゴルフ大会

町グラウンドゴルフ大会が四月二十五日町営運動場で十五チームが参加して行われ、加治木TAX（加治木税務署）チームが優勝しました。

成績は、次のとおりです。

優勝…加治木TAX
二位…朝日ドルフィンズ
三位…市来原エイト会
四位…柁城小学校A
五位…ハイウェイ南九

〔ホールインワン賞〕（敬称略）
神宮司利行▽内村敏晴▽福留博人▽上村冨男▽内村義広▽苫ケ平学▽江口哲夫▽上野武次▽本宮久男▽内村小夜子▽吉野茂樹▽三宅松江▽三宅重信（二回）

〔特別賞〕
NTT加治木線路課▽加治木郵便局B▽加治木郵便局A

楽しみと生きがいを求めて

町社会教育・公民館学級開講式

講師を紹介

平成五年度町社会教育・公民館学級の開講式が四月二十六日、五百人余りのかたがたが参加して、福祉センターで行われました。

この学級は、楽しみと生きがいを求める学習として高齢者学級、一般成人学級、公民館講座の三部門で開講されています。

□高齢者学級
園芸、生花、書道、民踊、音楽

□一般成人学級
手芸、中央書道、絵画、陶芸、郷土史、英会話

□公民館講座
竜門民踊、竜門園芸、永原園芸

一般男子優勝
さくらチーム
一般女子Aクラス優勝
加治木クラブ
春季バレー大会

町バレーボール協会による春季バレーボール大会は、一般男子が四月二十五日、一般女子が五月九日、それぞれ町営体育館で行われました。

一般男子は、七チームの接戦の末、さくらチームが優勝。一般女子はA・Bクラスで競われ、Aクラスは加治木クラブが、Bクラスは竜門クラブが優勝しました。

なお、一般女子大会の日は〝母の日〟のため、賞品にはカーネーションが添えられ、会場は華やかなふんいきに包まれていました。

成績は、次のとおりです。

〔一般男子〕
優勝…さくらチーム
二位…中央チーム
三位…水無月チーム
NTTチーム

〔一般女子〕
Aクラス
優勝……加治木クラブ
二位……加治木友クラブ
三位……柁城クラブ
Bクラス
優勝……竜門クラブ
二位……コアラーズクラブ
三位……カトレアクラブ

※なお、バレーボール協会では、今年、職域対抗も計画中しています。日程が決まりましたらお知らせしますので、どしどしご応募ください。

整然として気持ちがいい

ふんいきが良くなりました

コミュニティー助成事業

あなたの買う「宝くじ」で、毎年町の事業が行われているのをご存知ですか――。

あなたはハズレても、町に宝くじ普及広報事業の一環として「コミュニティ助成事業」の補助金があるのです。……すこしはホッとしましたか（？）。

平成四年度は、加治木駅前広場の植樹帯に、十三種の草花などの下草を植え、季節の草花を楽しむようにしました。

地域の人たちは「雰囲気がよくなった」と喜んでいます。

行政に対する相談は

行政相談員へ

山下一巳さん（下浜）

下浜の山下一巳さんが平成五年四月一日付けで、新たに総務庁長官から行政相談員に委嘱されました。

行政相談員は、「役所の仕事について苦情や要望があるが、どこに相談してよいかわからない」といった相談を受け、中立・公平な立場からその解決や、実現を図るお手伝いをしています。

例えば、道路、交通安全、登記、税金、年金、保険、環境衛生、農地、郵便、労働などの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

山下一巳さん ☎六三―二二〇八

行政相談日を開設

行政相談日を設けましたので、お気軽にご相談ください。

期日　六月十一日（金）
午前九時三十分～正午

場所　福祉センター第三会議室

町営運動場にスコアボードと時計を

町ソフトボール協会が寄贈

町営運動場に昨年９月、ソフト協会結成20周年を記念しスコアボードと時計が贈られました。

平成5年6月在宅医表

6	壱岐医院	内科・外科・小児科 溝辺町有川812 ☎59—2627
9	加治木整形外科	整形外科・理学療法科 加治木町港町147-2 ☎62—3711
13	徳永医院	内科・皮膚科・小児科 溝辺町麓1009 ☎58—2302
20	鬼丸小児科	小児科 加治木町新生町127 ☎62—0308
27	松本外科	外科・胃腸科 加治木町木田724 ☎63—1911

※　診療時間は午前９時から午後５時まで。(原則として)
※　当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

加治木名物

くも合戦大会

六月二十日(日)

●場所　福祉センター
●時間　午前九時～
●申込受付　六月十八日まで　役場経済課

―町観光協会―

6月1日～7日　水道週間

水を大切に

かじっガラス

▼まさに、ゴールデンウィークである。県内では、最高十一連休のところもあった。

ひと昔前までは、盆休みとお正月だけが唯一の長い休暇だった。だが、お盆やお正月休みは、行事やあいさつ回りなどに追われ何かと忙しく、ゆっくりとくつろぐどころではない。

しかし、現在は五月がゴールデンウィークになり、一家だんらんの休みになったといえる。

五月はさわやかな風と楽しい連休もはこんでくれる

小さい子どものいるところは子ども中心に、若いカップルはそれなりに、それぞれレジャーを楽しむことができる。

▼時代は変わっていく。五月といえば、戦前生まれの人は、ゆううつな五月雨（さみだれ）を連想した。だが、このごろは、四日、五日、七日、十一日とそれぞれ連休の幅はあるが、五月はさわやかな風だけでなく、楽しい連休も運んできてくれるようになった。

チビッ子たちにとっても、五月は楽しい月だ。夏休み、冬休み、春休みと、休みはいっぱいあるが、夫婦共稼ぎが多い中、両親と一緒に遊べるのはこの五月だけである。

▼アメリカやヨーロッパの人たちは、家族そろって一か月余りの長期休暇をとるという。国によって違うが、家族や人間を中心にした、人間味のある計らいである。

それに比べ、日本のこれまでの長期休暇は、お盆やお正月のように、古いしきたりにそって設けられ、古式ゆたかに文化を継承するという面が、先にあらわれている感じがする。

▼この休暇についての考えは、賛否両論あろうが、今や、長期休暇を多く取れる国が、文化水準のバロメーターの一つになったと言っても過言ではないだろう。

みなさん、この連休はどこにお出かけでしたか？

椋鳩十の本 (21)

ヤクザル大王

椋鳩十著（一、〇〇〇円）
八重岳書房

屋久島の動物物語である。

記録によると、椋鳩十は取材旅行や講演などで五十回くらい屋久島に旅行をしておられる。

「片耳の大鹿」「山の怒り」「名犬」「黒いギャング」「大ワシとサル」「海上アルプス」「ヤクザル大王」「子鹿のホシタロウ」など、屋久島を舞台にした作品が多い。

どの作品も、子どもが読んでも大人が読んでも、胸のワクワクする感動的な作品である。

文学記念館で募集している全国小中学生読書感想文の中に、兵庫県の六年生が書いた「ヤクザル大王」を読んで、という文がある。その一部分を紹介しよう。

わたしが、この本を読んで、一番心に残ったのは、このサルがまだ子ザルだったころ、母親のカゼ子がワナにかかったとき、ホシはカゼ子のそばを決してはなれず、ずっとそばにいて、人が近づいてもにげようとしなかったことです。

その様子で、母と子の強いきずなを感じさせました。

……

さすが、将来「大王」といわれるようになるだけはあるなあとおどろいてしまいました。

……

わたしは、ホシがたくさんの群のボスになって、林を堂々と歩いている姿が目に見えるような気がします。と。

以上、ほんの一部分を紹介したが、物語は一九〇ページあり、読みごたえがある。

しかも量が多いだけでなく、内容がとても豊富で、変化に富んでいる。

ワナにかかったサル。自然にかえす。サルにはサルの苦労。うまい作戦。カラスが輪をえがいている。……など十二章から物語られていて、胸をおどらせるストーリーである。

小学高学年から中学生向けの作品である。

屋久島の大密林とサルのロマンにみちた生きざまを、読み味わうことがたいせつだと思う。

今、日本も、世界中も、環境自然保護問題を真剣に考えつつあるが、椋鳩十は十年以上も前から作品を通して、このことを訴え続けていた。

〈解説〉
椋鳩十文学記念館長　榎薗高雄

加治木文化財ウオッチング（5）

加治木銭

拓本（たくほん）加治木銭

日本銀行所蔵

NTT正面にある駐車場隣に「加治木銭私鋳銭所跡」という標柱と説明板が建っています。

「加治木銭」は、昔このあたりで造られ、この一帯は銭屋町と呼ばれていました。

輸入した中国（宋・明）銭を模造した偽造貨幣で、「洪武通宝」「大中通宝」「元祐通宝」などに利用され、裏面に「加」「治」「木」と記され、実物よりやや小さくて薄く、一般的に粗雑な造りですが、通常の銅銭より鉄分の含有が多く、磁力に反応する特徴があります。

この「加治木銭」がいつから造られるようになったのか諸説がありますが、十五世紀後半ともいわれ、最盛期は島津義弘の活躍した慶長のころといわれています。当時の文献に、「加治木から仕立てた一年間の船の数は五十六艘にものぼり、その積荷は主に加治木銭と錫と塩で、送り先は長崎と平戸であった」と書かれており、大量に生産され、広い範囲に流通していた様子がわかります。また、薩摩藩の琉球政策や南方貿易にも大きく関わり、遠く台湾やフィリピンまで交易に使われていたようです。

このように、薩摩藩の経済基盤である貿易の最も重要な役割を果たした加治木銭の存在は大きく、豊臣秀吉が加治木を島津氏から取り上げ、直轄地として石田三成を代官に据えたのも、加治木銭がその理由になっていると考える説もあります。

しかし、江戸時代になって幕府は、それまで使われていた渡来銭や私鋳銭の統制を図り、強固な財政基盤構築のため貨幣制度の統一を行いました。そのため、徐々に加治木銭はその勢いを失い、元禄のころには生産停止になったといわれています。

親子映画鑑賞会

〔福祉センター〕
日時　6月12日（土）14時
映画　①しっぽのない子ネコ
　　②ライオンと三匹の牛
日時　7月10日（土）14時
映画　①一休さん
　　（大暴れやんちゃ姫）
　　②二宮金次郎

〔椋鳩十文学記念館自由の館〕
日時　6月27日（日）10時
映画　①エジソン物語
　　②ちどりと子どもたち
　　③ガチョウ物語
日時　7月25日（日）10時
映画　①がんばれ！盲導犬サーブ
　　②よわむし太郎
　　③動物村のリトルインディアン

主催　加治木町親子映画会
※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。
（都合によりフィルムを変更することがあります。）

記事訂正とおわび

四月号の記事中誤りがありました。深くおわびし訂正します。

（敬称略）

十二ページ「電気計算機処理に係る個人情報の記録項目」中「①住民基本台帳に関するもの」中、電話番号は入力されていません。

二十ページ「福祉グラウンドゴルフ」福岡→福田

1993 5 おしらせ

うぶ声

出生児　保護者　自治会
西　雄太郎　勝　郁文館住宅
髙山　大史　八大　郁文館住宅

永元　香織　毛上　広信
越迫　潤也　祐蔵　竹下　祐己
中尾　裕己　努　原ノ門　哲也
水流　慶子　哲也　内原田　浩巳
外山　歩　浩巳　端山　文武
前田　翔悟　文武　弥勒　徹
八木麻里花　徹　上浜　義一郎
豊村加奈美　義一郎　楠園　宏
尾前　直弥　宏　南塩入　勝二
井手上拓也　勝二　西江口　浩
谷山　壮平　浩　須崎　伸也
徳永　修也　伸也　江口団地

▽四月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

国税モニターに川原芳和さん

加治木税務署では、税を正しく知ってもらうため、納税者の方々の意見、要望、苦情等をお聴きする平成五年度国税モニターを委嘱しました。お気軽にご相談ください。

川原芳和さん
木田一九七九―一
☎六三―三〇八三

ビヤガーデン　オープン

―ふれあい物産館―

5月14日(金)～8月
午後 6：00～10：00

★メニュー（つまみは大盛り）
生ビール 500円　からあげ 500円　やきとり 500円
焼　酎 200円　枝　豆 500円　フライドポテト 500円

アルバイト募集！（学生可）

―お問い合わせは、ふれあい物産館へ（☎62―2246）―

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人

＝町社会福祉協議会へ＝
三万円　須崎　杉田秀清（母　テル九六）
三万円　田中　柚木角治（母　クラ八四）
十万円　東諏訪　隈原　衛（父　國夫八八）
三万円　隈原下　森木重光（叔父秀則九四）
三万円　高井田　早淵徳彦（叔父末精九〇）
十万円　田中　久木元美智子（夫勉四四）
五万円　西塩入上　松永静子（義母チカ九二）
五万円　毛上　薗田盛信（妻　サワ六五）
十万円　東岩原　野元堅一郎（妻道子七一）
二万円　田中　小野キミ（長男茂泰五九）
三万円　吉原　吉村ヨ子（夫　武二九二）
二万円　東諏訪　田中　一（妻　フミ七四）

＝町身体障害者福祉協議会へ＝
二万円　永原　内村　勇（妻シヅ子七四）

＝町国民健康保健特別会計へ＝
三万円　須崎　杉田秀清（母　テル九六）

▽四月二十日までの御寄付を掲載いたしました。

（年齢は満年齢）

ありがとうございます

特別寄付

店舗改装を記念して、町に御寄付をくださいました。ありがとうございました。（敬称略）

十万円　㈱ひさごや百貨店　代表取締役　酒匂テル

吉原　吉村ヨ子（夫　武二九二）　三万円
布越　外村道夫（母　ユカ八二）　十万円
中塩入　上村和子（夫　茂六六）　五万円
東諏訪　田中　一（妻　フミ七四）　三万円
須崎　白濱ノエ（夫　重規九二）　三万円
永原　内村　勇（妻シヅ子七四）　三万円

＝町育英奨学資金へ＝
中塩入　上村和子（夫　茂六六）　二万円

＝町老人クラブ連合会へ＝
吉原　吉村ヨ子（夫　武二九二）　二万円